



さくらの学校だより

令和5年6月27日

No. 39

平戸市立田平東小学校

校長 宮本 直樹

「あいさつ」「前向き」「思いやり」で笑顔かがやく田平東小学校に！

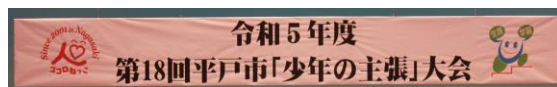
自分の命は、自分で守る 交通安全教室を実施！



6日（火）に全学年を対象とした交通安全教室を実施しました。天候が雨模様で、場所を体育館のみに変更し、指導を受けました。講師の先生は、平戸警察署交通課より1名、交通安全協会より2名、下亀駐在所より平山さんを招いて、交通ルールについて学びを深めました。交通ルールに関するDVDを見たり、実際に体育館に簡易の信号機を設置し歩いてみたりして、体験学習を行いました。一つしかない大切な命は自分の力や判断力で守るという意識の基、子供たちは真剣に取り組んでいました。交通ルール遵守については、学校・家庭・地域で見守り、より子供たちの意識を高めていければと思います。

第18回平戸市「少年の主張」大会開催

11日（日）より「東っ子の心を見つめる教育週間」がスタートする中、平戸市では、「少年の主張」大会が平戸市文化センターで開催されました。田平東小学校の代表は、6年生の【森】さんで演題は「SNS との付き合い方」でした。内容は、現在社会問題にもなっているメディアとの関わりを子供目線で素直に考え、自分なりの考えをわかりやすく表現したものでした。発表の態度も大ホールという大舞台でしたが、堂々と落ち着いて発表することができていました。森さんの頑張りが、今後も田平東小学校の後輩にしっかり受け継がれていって欲しいと思います。



東っ子の心を見つめる教育週間



【東っ子の心を見つめる教育週間】の学校でのスタートの日（12日）には、全校朝会で校長講話を行いました。最初は「おめでとう」という絵本の読み語りをを行い、自分が生まれてからの家族の様子を想像させ、命の大切さについて考えました。そして、その命を大切にしていることとしていじめを例にあげ、子供たちに問いかけました。その日のうちに、子供たちの感想が校長室に届いた学年もありました。子供たちなりに命と向き、命を見つめなおす時間になったようでした。